



2025協約改訂を全組合員で闘おう！ シリーズ①

## 134項目の要求提出！ 働き甲斐のある労働条件に改善せよ！

本部は8月8日、2025年度労働協約改訂及び労働条件改善に関する申し入れ（『申第4号』）を会社に提出しました。

会社は2024年度決算において、過去最大の黒字決算を計上しました。これは社員が安全・安定輸送を担った結果であることは言うまでもありません。しかし、今年度のベアは、他の企業やJR他社と比べるとかなり劣っています。しかも、出産祝い金などの一時金までも賃上げとして発表するなど、ペテンで誤魔化しているのです。賃金で差をつけられた分は、労働条件で取り返そうではありませんか。

JR東海労は、今労働協約改訂交渉において労働条件改善を目指し闘います。

### 主な要求項目

- ★各種手当、割増賃金を増額すること。祝日手当を復活させること。
- ★熱中症対策を行うこと。
- ★65歳まで定期昇給を行うこと。
- ★基準昇給額1乗数1、500円、現等級経過年数による逡減を撤廃すること。
- ★異常時において、労基法第34条に則り、休憩時間を出先地で与えること。また、勤務終了後や勤務終了直前に休憩時間を指定することはやめること。
- ★年休を完全消化できる適正要員を配置せよ。
- ★人事考課で2期連続D判定での降格や降職する制度は撤廃すること。
- ★乗務員の在宅休養時間、睡眠時間を必ず確保すること。
- ★制服の更衣時間、更衣室から点呼場までの移動時間、勉強会や訓練会に要する移動時間を労働時間とすること。
- ★子供手当を基準内賃金とすること。
- ★ワンマン列車に乗務する場合、実乗務の労働時間を1.5倍換算すること。
- ★リニア建設を直ちに中止すること。